第6回マルチマテリアル研究会
令和8年度次世代デジタルものづくり研究会第2回金属3D積層造形分科会

高機能部材創製に向けた接合・金属3D積層造形技術の最新動向
～マルチマテリアル化を支える接合と金属積層技術～





近年、マルチマテリアル技術は、金属3D積層造形（金属AM)技術との融合により急速な発展を遂げ、金属AMを活用した複合材料の創製をはじめ、異種金属同士や金属と樹脂などの複合化など多様な研究開発が活発に進められています。また、企業においても、金型への適用や異種材料積層技術の活用など、金属AMを実際の製造現場へ導入する取組が拡大しているところです。本研究会では、高機能部材創製に向けた接合技術と金属AM技術の融合をテーマとし、これらの最新トレンドを紹介します。

■開催日時
令和8年12月4日(金)
13:20～16：20

■開催場所
新潟県工業技術総合研究所
講堂（新潟市中央区鐙西1丁目11−1）

■参加費
無料

■対象
県内に事業所を有する企業

■定員
35名程度（事前登録制）

講演1
「ホットワイヤ法による溶接・接合・AM技術開発と可視化技術を活用したDXへの取り組み」

ホットワイヤ法とアーク・レーザ熱源とを組み合わせた高能率・高品質な溶接接合技術，および金属積層造形（AM）技術の開発事例を紹介します。また，可視化技術を活用したデジタル化，自動化への取り組み事例も紹介します。

広島大学大学院　先進理工系科学研究科
機械工学プログラム　接合プロセス工学研究室
教授　山本　元道　氏

講演2
「DED方式金属AMを活用した金型補修と異種材料造形への取り組み」

フジは創業50年、4,000型以上の金型製造実績を持つメーカーです。溶接技術と加工ノウハウを活かし、2022年にDED方式の金属AMを導入。本講演では、金型補修や異種材料造形への取り組みを紹介します。

株式会社フジ　AM技術部　　吉田　夏樹　氏

講演3
「新潟県工業技術総合研究所における金属3Dプリンタとこれまでの取り組みについて」

当研究所では、高硬度材やチタン合金、銅合金などの各種材料を、その機能が求められる部位のみに付加造形する「マルチマテリアル化技術」の研究に取り組んでいます。本研究会では、これまでの取り組み事例について紹介いたします。

新潟県工業技術総合研究所　技術統括センター
専門研究員　須藤　貴裕　氏

○ 名刺交換会

■参加方法は裏面を参照ください

公益財団法人 にいがた産業創造機構
新潟県工業技術総合研究所

【お問合せ】
産業創造グループ 次世代産業チーム 水沼・山田
TEL. 025-246-0068 / E-Mail:challenge2@nico.or.jp

参加方法

〇マルチマテリアル研究会もしくは次世代デジタルものづくり研究会の会員の方

以下の参加登録フォームもしくはQRコードから申し込みください

参加登録フォーム
https://forms.gle/bueWevDoR9RQYF72A

QRコード（参加登録）

申込締切　令和8年12月2日（水）

〇上記研究会の会員以外の方

本研究会に参加登録する場合はいずれかの研究会の会員になる必要があります。まずは、マルチマテリアル研究会もしくは次世代デジタルものづくり研究会のいずれかの入会手続きをお願いします。
会員登録後、上記参加登録フォームよりお申込みください。

マルチマテリアル研究会　入会のご案内
https://www.nico.or.jp/sien/seminar/67719/

マルチマテリアル研究会

次世代デジタルものづくり研究　入会のご案内
https://www.nico.or.jp/sien/seminar/60940/

次世代デジタルものづくり研究会



公益財団法人 にいがた産業創造機構
新潟県工業技術総合研究所

【お問合せ】
産業創造グループ 次世代産業チーム 水沼・山田
TEL. 025-246-0068 / E-Mail:challenge2@nico.or.jp